



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月3日

上場会社名 株式会社 井筒屋

上場取引所 東 福

コード番号 8260 URL <http://www.izutsuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 影山 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長

(氏名) 白石 亮

TEL 093-522-3414

四半期報告書提出予定日 平成24年7月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	21,203	2.4	818	14.2	760	27.6	502	199.7
24年2月期第1四半期	20,706	△4.4	716	11.8	595	37.6	167	△62.9

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 498百万円 (185.1%) 24年2月期第1四半期 174百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	4.38	—
24年2月期第1四半期	1.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	68,747	8,576	12.5	74.80
24年2月期	69,350	8,077	11.6	70.45

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 8,576百万円 24年2月期 8,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	—	—	0.00	0.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,700	△1.8	1,200	△23.9	1,000	△22.7	600	37.8	5.23
通期	83,200	△5.7	2,060	△40.7	1,560	△45.5	950	△50.2	8.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	114,804,953 株	24年2月期	114,804,953 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	152,240 株	24年2月期	151,994 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	114,652,871 株	24年2月期1Q	114,655,475 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、平成24年4月16日の決算発表時の業績予想から修正しております。詳しくは本日発表の「平成25年2月期第2四半期累計期間 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く商圏動向、公的規制、自然災害・事故、金利の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年3月1日～平成24年5月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の被災地を中心とした住宅投資の好調、復興需要を反映した求人倍率の改善、商品販売額の伸長等、堅調な復興需要による改善の動きがみられますものの、海外景気の下振れリスクや電力供給の制約、原子力災害の影響等、懸念材料も多く、いまだ景気回復を実感するに至らぬ状況にあります。

百貨店業界におきましても、東日本大震災による自粛ムードから消費マインドの好転がみられますものの、天候不順が集客に影響するなど、売上高は本格的な回復に至っておりません。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、売上高の減少が継続しても営業利益を確保できる抜本的なコスト構造の転換等を目指した「井筒屋グループ中期3ヵ年経営計画」を引き続き推進し、財務基盤の健全化に努める一方、「お客様第一主義」を基本として品揃えの強化を進め、ライフスタイルや商環境の変化への対応力強化に取り組んでおります。

本店におきましては、本年3月のルイ・ヴィトンのリニューアルオープンをはじめ、品揃えや販売体制の見直しをおこない、収益の改善に努めてまいりました。また、集客力の向上を目指し、3月には「日本縦断全国うまいもの大会」、ゴールデンウィークには「松本零士の世界展」と「夏の北海道物産展」を開催し、ご好評をいただきました。

当社グループ各店におきましては、顧客基盤の強化をはかるべく、友の会やウィズカードの会員獲得を強力に推進してまいりました。

第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は前年を上回る21,203百万円となり、営業利益は818百万円、経常利益は760百万円、四半期純利益は502百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて602百万円減少し、68,747百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。負債については前連結会計年度末に比べて1,101百万円減少し、60,171百万円となりました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて498百万円増加し、8,576百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月16日に公表しました第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては本日公表の「平成25年2月期第2四半期累計期間 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 上記の業績予想は、この資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,811	4,390
受取手形及び売掛金	1,940	2,276
有価証券	14	14
商品	3,759	4,045
貯蔵品	24	24
その他	692	753
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,242	11,504
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,181	14,352
土地	24,321	24,292
その他（純額）	444	437
有形固定資産合計	38,948	39,081
無形固定資産	489	445
投資その他の資産		
長期貸付金	11,339	11,280
その他	6,477	6,582
貸倒引当金	△148	△147
投資その他の資産合計	17,669	17,715
固定資産合計	57,108	57,242
資産合計	69,350	68,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,285	7,607
短期借入金	2,113	1,025
未払法人税等	46	27
その他の引当金	240	283
その他	11,631	11,571
流動負債合計	21,317	20,515
固定負債		
長期借入金	32,463	32,350
再評価に係る繰延税金負債	3,737	3,737
退職給付引当金	1,229	1,234
商品券回収損失引当金	742	748
その他の引当金	164	164
資産除去債務	406	408
負ののれん	380	330
その他	830	681
固定負債合計	39,955	39,655
負債合計	61,273	60,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	11,904	11,904
利益剰余金	△20,367	△19,864
自己株式	△21	△21
株主資本合計	2,047	2,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	24
土地再評価差額金	6,001	6,001
その他の包括利益累計額合計	6,029	6,025
純資産合計	8,077	8,576
負債純資産合計	69,350	68,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	20,706	21,203
売上原価	15,444	15,862
売上総利益	5,261	5,341
販売費及び一般管理費	4,545	4,523
営業利益	716	818
営業外収益		
受取利息	64	63
持分法による投資利益	9	53
協賛金収入	23	11
負ののれん償却額	49	49
未回収商品券受入益	66	66
受取賃貸料	85	83
その他	50	42
営業外収益合計	349	368
営業外費用		
支払利息	214	196
売上割引	96	96
商品券回収損失引当金繰入額	50	50
その他	108	83
営業外費用合計	470	427
経常利益	595	760
特別利益		
PCB廃棄物処理費用引当金戻入益	1	—
貸倒引当金戻入益	0	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除却損	11	246
投資有価証券評価損	—	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	406	—
特別損失合計	417	246
税金等調整前四半期純利益	180	513
法人税、住民税及び事業税	9	11
法人税等調整額	2	△0
法人税等合計	12	11
少数株主損益調整前四半期純利益	167	502
四半期純利益	167	502

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167	502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△1
その他の包括利益合計	7	△3
四半期包括利益	174	498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174	498
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
当第1四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
該当事項はありません。